

鉄道資産(目時・八戸間)の評価方法

1. 評価の考え方

青い森鉄道線(目時・八戸間)の事業収支は恒常的に赤字。当分の間黒字転換は見込めず。

→ 将来得られると期待されるキャッシュ・フローの現在価値はマイナス

→ よって、資産価値は、鉄道事業の廃止を前提とした清算価値

2. 清算価値の求め方

清算価値

マイナスの時は
ゼロと評価

=

鉄道事業の廃止を前提とした土地調査価額

-

解体撤去工事費用

+

発生材料処分益

-

その他の費用

その他の費用としては、土壌汚染の調査・浄化費用が想定されるが、今回は考慮外